

# TAKURA WATCHING

今月も町の話が盛りだくさん！

3



### 3 新年も元気いっぱい

1月7日(月)、板倉保育園で新年の集いが行われ、関口達也さん(館林達和会)の太鼓や獅子舞の演舞を観劇しました。獅子舞の迫力に泣き出す園児もいましたが、最後は全員が獅子に頭をかまれ無病息災を祈りました。獅子舞の獅子は子どもたちの病気やけがの虫を食べてくれると言われています。

4



### 4 的をめがけて

1月13日(日)、岩田長良神社で6歳前後の男の子により行われる伝統行事の弓取り式が行われました。子どもたちが射た矢が的に命中すると、参集者から大きな拍手が送られました。的についている色紙は古くから魔除けや疫病にかからないと言われており、参集者は、大事に色紙を持って帰りました。

5



### 5 おわらの風が吹いた

1月19日(土)、中央公民館で文化協会が主催する芸術鑑賞会「越中おわら節」が開催されました。富山市八尾町から「越中八尾おわら道場」の一行が公演し、約400人の観客を魅了しました。小暮久雄文化協会長は、「遠く富山市から板倉町へ公演をしに来ていただき大変ありがたい」と話しました。

6



### 6 地域で文化財をまもる

1月20日(日)、文化財防火デーにあわせて、国や県の重要文化財がある雷電神社で文化財模擬火災訓練が行われました。

文化財を火災などの災害から守るということを主な目的とし、今年は雷電神社の本社より出火したという想定下で氏子総代や消防団のかたがたが消火訓練にあたりました。

1



### 1 160名の新成人

1月13日(日)、東洋大学板倉キャンパスで成人式が行われ、色鮮やかな振り袖や真新しいスーツに身を包んだ新成人が出席しました。平成4年4月2日から平成5年4月1日生まれが対象で、町では男性85名、女性75名のかたが新成人となりました。

今年は根岸史直さん(大字板倉)が新成人を代表して誓いの言葉を述べました。根岸さんは「20歳になると法律では成人と定められていますが、自分ではまだまだ未熟だと思います。今日を節目と捉えて、大学での勉強をはじめ、いろいろなことに向上心を持って取り組んでいきたい」と話してくれました。

また、式典では中学2年生の立志式のとき封をしたタイムカプセルを開封し、2名の新成人が恩師立ち会いの下、はにかみながら20歳の自分へのメッセージを読み上げました。

式典後には食堂で記念パーティーが催され、久しぶりに顔を合わせた新成人たちは晴れやかな笑顔でかつての級友や恩師との再会を喜び写真を撮り合う姿が見られました。

### 2 力あわせる200万

1月6日(日)、板倉中学校体育館で板倉町子ども会上毛かるた大会が開催されました。今年で47回目の開催となる伝統ある大会、冬の子どもの会の行事として定着しています。

この大会には、この日のために練習を重ねてきた小中学生510名が参加しました。選手たちは寒さに負けずに意識を集中させ、群馬県の観光地や名産、著名人などを盛り込んだ44枚の札を激しく取り合いました。

2

